

トラブルシューティング

エラーが発生した場合の対処。

“* 3”エラー

(*には軸番号が入ります)

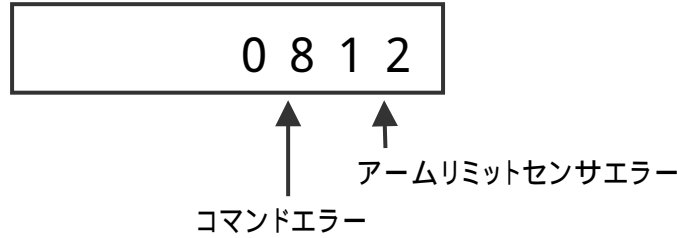
コントローラーLEDディスプレイに表示されるエラーを確認します。

エラーが有る場合

16進数2桁で最近のエラー4つ分を表示します。

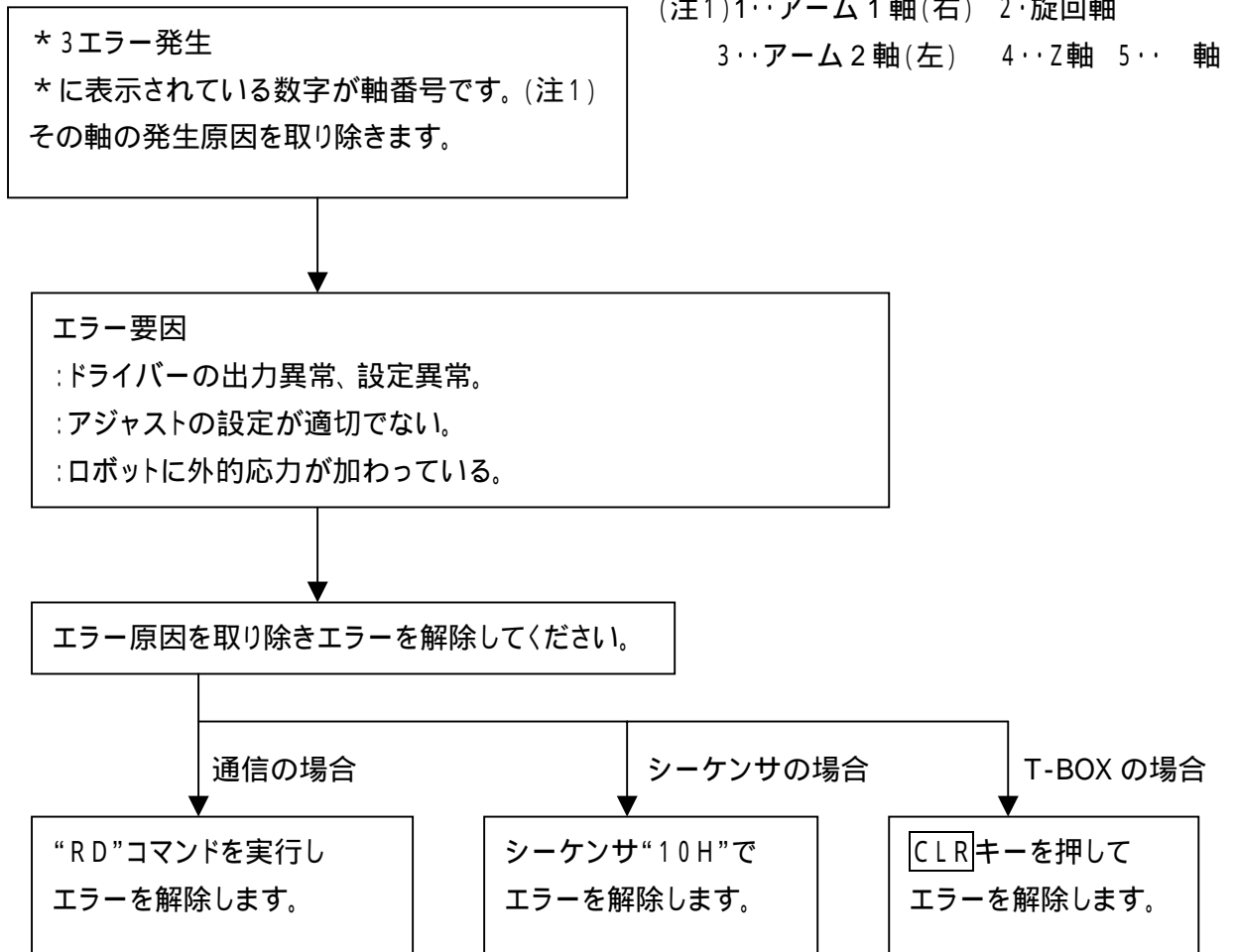
表示の順番は一番左が最新のエラーで、順に履歴を表示します。

< 表示例 >



コントローラーLEDディスプレイに表示されたエラー内容を下記に従い原因を取り除いて再運転してください。

“* 3”エラー(アジャストエラー)が発生した場合



エラーを解除後、通常運転を再開してください。
原点復帰の必要はありません。

再発する場合。
:ドライバーの設定を確認

異常はない。
:ロボットが何かと接触していないか？

設定が間違っている、変更している。
元の設定に戻して再度確認してください。

接触していない。
アジャスト設定を確認する。

接触している。
T-BOX を使用して安全に取り外して
復旧してください。

クリアできる。
動作するとエラーが発生する。

クリアできない。
:電源を切った後に手動で ORG 位置付近に動作
して再度動作してください。
:アブソリュートタイプの場合、ソフトリミットを変更し
ていないか？原点設定を変更していないか？

JEL サービス部門にご連絡ください。
その際、ロボットの製造番号(ロボット接続パネル付近に
刻印)をご連絡してください。